

# 公開実用 昭和63- 98573

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報(U) 昭63-98573

⑬ Int. Cl.<sup>4</sup>

G 09 F 3/10

識別記号

庁内整理番号

6810-5C

⑭ 公開 昭和63年(1988)6月25日

審査請求 未請求 (全 頁)

⑮ 考案の名称 装飾用ステッカー

⑯ 実 願 昭61-193657

⑰ 出 願 昭61(1986)12月18日

⑱ 考 案 者 中 井 哲 志 埼玉県川越市古田新町2-1-4

⑲ 出 願 人 遠 藤 芳 夫 京都府京都市左京区田中西高原町14-12

⑳ 代 理 人 弁理士 松井 政広 外1名

明 細 書

1 考案の名称

装飾用ステッカー

2 実用新案請求の範囲

1 表面に文字、模様、絵などを印刷し、裏面に部分的に感圧性接着剤を塗布し、剥離紙で保護した装飾用ステッカー。

2 実用新案登録請求の範囲第1項記載の装飾用ステッカーであって、感圧性接着剤がステッカーの周辺部のみに施されているもの。

3 考案の詳細な説明

<産業上の利用分野>

本考案は、その表面に文字、模様、絵（漫画の主人公（いわゆるキャラクター）の姿など）を印刷し、壁面、家具、箱などに貼り付ける装飾用のステッカーに関する。

<従来技術>

感圧性接着剤が塗布され剝離紙で保護された接着テープはよく知られている。また剝離紙のうえに貼って提供される小さいシールもよく知られている。さらに自動車の窓や車体などに貼り付けるステッカーもよく知られている。

しかし、表面に文字、模様、絵（漫画の主人公（いわゆるキャラクター）の姿など）を印刷し、壁面、家具、箱などに貼り付ける大型の装飾用のステッカーは今日まで市場に見られない。そういうものがあれば、例えば、段ボールの空箱に貼り付けて小奇麗な玩具箱にしたり、よごれた壁紙や家具に貼り付けて気分を変えたり、子供部屋は楽しい雰囲気となるであろう。大人向きの模様であ



るならば、子供部屋ならずとも、壁紙全部を貼り替えるかわりにそのようなステッカーを幾何学的配置に貼って気分を変えることもできよう。

この場合、大きなステッカーの裏面全面に接着剤が施されていると、ステッカーははなはだ扱いにくい。本願考案はそのような要望に応えるものである。

#### ＜考案の構成＞

本考案によれば、表面に文字、模様、絵などを印刷し、裏面に部分的に感圧性接着剤を塗布し、剥離紙で保護した装飾用のステッカーが提供される。

本考案のステッカーはその裏面全体ではなく、部分的、好ましくはその周辺部のみに感圧性接着剤が施されている。そのために、それ自身が不必要に接着しあったり、望まない箇所に接着して取り扱いに困難を感じることがない。

次に図面を参照して、好適実施態様について本考案を説明する。

第1図は、本考案の一実施態様の装飾用ステッ



カーの斜視図である。ステッカーはステッカー自体 1 と剥離紙 2 からなっている。

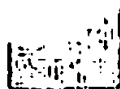
第 2 図は、第 1 図に示すステッカーを剥離紙から部分的にめくり上げたところを示す斜視図である。この図に見られるように、感圧性接着剤 3 はステッカーの裏面の周辺部のみに施されている。このように接着剤が周辺部のみに施されているので、接着剤をまたいで指でステッカーを摘まむことができ、ステッカーを所望の位置に容易に貼り付けることができる。

ステッカーは裏面全面に接着剤が施されていないから、浮き上ったり、破れたりしないように、可なり丈夫で腰の強い紙で造る必要がある。

いずれにしても、このようなステッカーはこれまで知られていなかったものであり、子供部屋などで玩具箱、壁、家具などに貼付して重宝に使用することができる。

#### 4 図面の簡単な説明

第 1 図は、本考案の一実施態様の装飾用ステッカーの斜視図である。



第2図は、第1図に示すステッカーを剝離紙から部分的にめくり上げたところを示す斜視図である。

これらの図において、

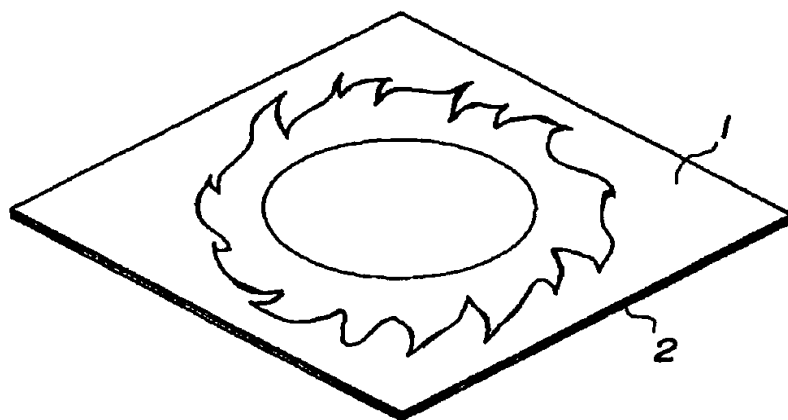
- 1 . . . ステッカー
- 2 . . . 剝離紙
- 3 . . . 感圧性接着剤の層

実用新案登録出願人 遠藤 芳夫

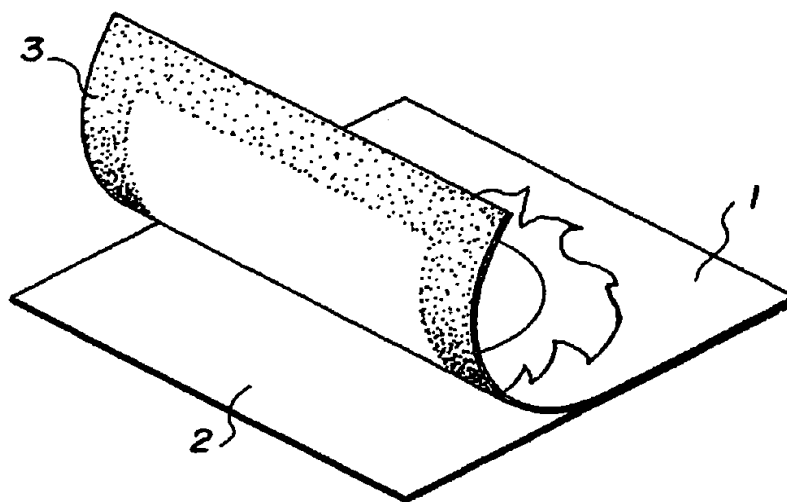
代理人 弁理士 松井政広 外1名



第 1 図



第 2 図



957

実用新案登録出願人  
代理人

遠藤 芳夫  
弁理士 松井政広  
(外1名)

実用 63-98572